

2019-2021
REATEC vol.10
粘着剤付化粧フィルム リアテック
sangetsu

日装連新聞

3月号 2020 令和2年 No.514
発行所 **日本室内装飾事業協同組合連合会**
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
〒105-0003
東京都港区西新橋3-6-2 西新橋企画ビル8F
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

2020年登録内装仕上工事基幹技能者講習スケジュール

開催地	開催日程/開催場所	定員	締切日
松本	4月15日(水)～17日(金) PYRENE (ピレネ) 5階BC 〒390-0815 長野県松本市深志2-1-17	30	3月27日
鳥栖	4月22日(水)～24日(金) サンメッセ鳥栖(3階大会議室) 〒841-0026 佐賀県鳥栖市本鳥栖町1819	50	4月3日
東京	8月5日(水)～8月7日(金) 日本消防会館 5階 大会議室 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目9-16	90	7月10日
大阪	9月2日(水)～4日(金) エル・おおさか 5階 視聴覚室 〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東3-14	80	8月21日

登録内装仕上工事基幹技能者講習 2020年度スケジュールを決定

「登録基幹技能者」となるメリットの一つが経営事項審査で3点(一人あたり)の評価ポイント

「登録基幹技能者」となるメリットの一つが経営事項審査で3点(一人あたり)の評価ポイント

日装連、全室協、ジェイシフの内装3団体で運営する登録内装仕上工事基幹技能者推進協議会は、このほど「2020年度登録内装仕上工事基幹技能者講習」の会場と日程を決定した。

2020年度は、長野県松本市の松本会場を皮切りに、佐賀県鳥栖市の鳥栖会場、東京会場、大阪会場が順次行われる予定である。

「登録基幹技能者」とは、熟練した作業能力と豊富な知識を持つとともに、現場をまとめ、効率的に作業を進めるためのマネジメント能力に優れた技能者のこと。

現在、全33業種の専門工事業者団体が「登録基幹技能者」の認定を行っており、内装仕上工事において日装連、全室協、ジェイシフの3団体で構成する登録内装仕上工事基幹技能者推進協議会が認定している。

「登録基幹技能者」となるメリットの一つが経営事項審査で3点(一人あたり)の評価ポイントが与えられることだ。これにより公共工事入札が有利になる。

そして、もう一つのメリットとして大きな注目を集めているのが「建設キャリアアップシステム」での優遇措置である。

同システムは技能者の能力や経験を可視化する制度であるが、そのシステムにおいて「登録基幹技能者」は最上位レベルに位置づけられるのだ。このため最上位レベルとなるべく、昨年度の「登録内装仕上工事基幹技能者講習」は、東京会場が2会場で行われ計174名が受講、大阪会場も101名が受講、その他都市でも追加開催されるなど多くの受講者が集まった。今年4月からは同システムでレベルを4段階に分類する能力評価制度も本格的にスタートすることから、より関心度も高まるだろう。

その中で、2020年度は松本、鳥栖、東京、大阪の全国4会場での実施が決定された。日程、会場などは左上表の通り3日間にわたって行われる。受講料は3万円(税込・テキスト代込)。

受講要件は、①10年以上の実務経験、②3年以上の職長経験、③内装仕上の職長経験、④内装仕上に関する1級技能士(内装仕上げ施工・表装「壁装作業」)、または1級建築施工管理技士、または2級建築施工管理技士(仕上げ)の資格を有している者。

なお講習会の申込方法、申込書類等は日装連HPで公開している。



昨年度の東京会場



昨年度の大阪会場

人材開発支援助成金 建設労働者技能実習コース 助成金額例 中小建設事業主(労働者数20人以下)

〈通常〉

経費助成 22,500円 (受講料の75%)	
賃金助成 22,800円 (7,600円/人日)	計 45,300円

〈受講者が建設キャリアアップシステム登録者の場合〉

経費助成 22,500円 (受講料の75%)	
賃金助成 25,080円 (8,360円/人日)	計 47,580円

〈生産性要件を満たしている場合〉

経費助成 27,000円 (受講料の90%)	
賃金助成 28,800円 (9,600円/人日)	計 55,800円

*2020年度予算成立後に決定

同講習は厚生労働省の助成制度(人材開発支援助成金・建設労働者技能実習コース)の対象となっているため、講習に関する経費と賃金の一部が助成される。ここでは2020年度の予算概要要求の内容を紹介する(決定は予算成立後)。

経費助成は講習の受講料を助成するもので、賃金助成は講習期間(3日間)の受講者の賃金を助成するもの。

助成金額は企業規模によって異なり、ここでは日装連組合員の多くが当てはまる労働者数20人以下の事業者の場合を紹介すると、経費助成が2万2500円(助成率75%)、賃金助成が2万2800円(1日7600円)となる。

また受講者が建設キャリアアップシステム登録者の場合、賃金助成が2万5080円(1日8360円)に拡充される。

さらに「生産性要件」を満たしている場合(生産性(営業利益)十人件費十減価償却費十賃料十租税公課の合計を従業員数で割った数値)が3年度前と比較して6%以上向上していることは、経費助成がさらに15%分上乗せ(2万7000円)、賃金助成は1日2000円上乗せ(2万8000円)となる。

このように助成制度を活用すれば大幅にコストを抑えられる。ぜひ有効に活用していきたい。

助成制度の活用で 大幅なコスト抑制可能

度は松本、鳥栖、東京、大阪の全国4会場での実施が決定された。日程、会場などは左上表の通り3日間にわたって行われる。受講料は3万円(税込・テキスト代込)。

受講要件は、①10年以上の実務経験、②3年以上の職長経験、③内装仕上の職長経験、④内装仕上に関する1級技能士(内装仕上げ施工・表装「壁装作業」)、または1級建築施工管理技士、または2級建築施工管理技士(仕上げ)の資格を有している者。

なお講習会の申込方法、申込書類等は日装連HPで公開している。

主なニュース

- 3面 コラム 防災品で暮らしに安心を⑩
設計労務単価
都道府県別単価一覧
- 4面 特定技能外国人 ベトナム
で実技デモ実施
今さら聞けない
防火壁装ラベルの話⑨
- 5面 談話室 埼玉組合副理事長
- 8面 最前線探訪44
千葉県室内装飾事業協同組合

2020.1.30
NEW
RELEASE

サンゲツのガラスフィルムで
クリアな明日を。

2020-2021
CLEAS
クリアス ガラスフィルム

sangetsu
Joy of Design

株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

TOLI
よろこびを敷きつめる

GX × LL
タイルカーペット 置き敷きビニル床タイル

CRAFT BLEND
series
クラフトブレンドシリーズ

東リ株式会社 クリエイティブを床からはじめよう
https://www.toli.co.jp 遊び心をブレンドした異素材コーディネートのご提案



日装連会議録

常任理事会 2月14日

建設キャリアアップシステム能力評価申請 各組合の作業内容を審議

日装連は2月14日13時30分より、日装連会議室において常任理事会を開催した。小坂田理事長の挨拶に続いて、報告事項、審議事項が討議された。

報告事項としては、防炎・壁装ラベルの支給状況、次年度の登録基幹技師講習会の予定、台風19号の被害による各組合へのお見舞金の実施、防炎・施工管理委員会の開催報告等であった。

まず2月13日現在の各ラベル支給状況報告が行われ、1月は防炎ラベル、敷物ラベル、壁装ラベルとも、月初は非常に少なかったものの後半に増加がみられ、この結果1月までの累計実績は前年比で防炎ラベル、敷物ラベル、壁装ラベルとも前年を越えている。2、3月の支給予測が難しく通年では前年割れも考えられるため、決算内容では厳しいものと予測するとの報告があった。

続いて2020年度の登録内装仕上工事基幹技師講習会の開催要項が説明され、受講資格には変更がなく、開催会場として松本、鳥栖、東京、大阪を予定している。また、

各組合からの開催希望は30分より、日装連会議室において常任理事会を開催した。小坂田理事長の挨拶に続いて、報告事項、審議事項が討議された。

次に台風19号被害にお見舞い金について、前回の常任理事会での決定内容に基づき7組合へ見舞金の支払を行った報告がされた。

続いて防炎・施工管理委員会の開催内容が報告された。1月までのラベル支給枚数の実績、防炎・防火ラベル講習会の参加状況の報告、消費者向け防炎物品・製品PR事業の報告が行われ、次に登録内装仕上工事基幹技師講習会の拡充について審議され、日装連としてさらにPRを行い周知徹底することを決定した。

続いて社会保険未加入企業の排除と共に「法定福利費を見積書に明記(一括請求)」の運動を全国的に周知徹底する件について審議された。

これまでの政策、問題点、請求に当たったの計算方法を再度資料に基づき説明がされ、各組合から要望があれば周知徹底のため講習会の開催も行うことが決定した。

続いて建設キャリアアップシステムの申請活動

周知徹底について、今期の日装連決算予測について、来期の予算計画(案)についてであった。

まず、日ID会費の徴収については一部の組合からのメールと理事長直通について審議を行った。現状の日IDの活動実態、各組合からの要望、現在作業中の厚労大臣社内検定認定制度への作業状況など討議され、大変厳しい現状ではあるが、さらに1年間活動を継続し来年の3月までには結論を出すこととして、今回は理事長名で「直通」を出し理解を求めるとなった。

次いで建設キャリアアップシステム新規登録について、1月に実施したシステムへの登録者のアンケート結果、特別講習5カ所での実施状況の説明が行われ、詳細も含め説明されたが、常任メンバーの理解を深めることができず、より理解ができるものを作成して提示することとなった。

次いで建設キャリアアップシステム能力評価申請について討議が行われ、申請の流れ、各組合での作業等の説明が行われ、検討の結果承認され、各組合へ提示することとなった。

次いでJACの次年度計画について審議を行った。ホーチミンで12月予定している試験実施と国内での特定技能1号評価試験の実施、特定技能2号評価試験の実施計画の概要が説明され審議され

た。それにもなつて予算計画も示され、承認された。

次いで特定技能外国人受入にもなつて受入負担金について審議された。受入負担金の仕組みと作業の流れ等説明があり、各組合でも作業がともなうため各組合への事務等代行手数料として支援する案が提示され承認された。

次いで社会保険料の一括請求を行う見積書の作成の周知徹底について審議を行った。防炎・施工管理委員会での討議内容を踏まえ、周知徹底にあたっては各組合から要望がある場合、説明会を実施することが承認された。

次いで今期の日装連決算予測について審議され、1月までの結果と2月、3月の予測での決算予測の説明が行われた。2、3月の結果次第では厳しい結果が予測されるため慎重に業務を遂行することとなった。

最後に来期の予算計画(案)について審議され、今期の決算予測から推定された予算計画(案)が示され、何とか過去の積立金に手を付けることなく予算を組み立てており、全員の承認を得た。

次回の常任理事会は3月13日(金)であること確認が行われて閉会となった。

【出席者】
小坂田達朗(理事長、大阪組合)、関山豊光(副理事長、福岡組合)、久保田清(副理事長、群馬組合)、宮本外次(副理事長、石川組合)、椎津一長(日装連)、大和田謙介(欠席者)、雅夫(副理事長、東京組)、成田豊英(事務局、正通(顧問、日装連))

【出席者】
小坂田達朗(理事長、大阪組合)、関山豊光(副理事長、福岡組合)、久保田清(副理事長、群馬組合)、宮本外次(副理事長、石川組合)、椎津一長(日装連)、大和田謙介(欠席者)、雅夫(副理事長、東京組)、成田豊英(事務局、正通(顧問、日装連))

変化し進化する内装工事業

明日への提言

日装連に入所して半年、しばらく業務のフランクがあったため、流れを把握出来ずあつたという間に月日が流れました。関係者の皆様にご迷惑をお掛けする結果になってしまいました。平常心で業務を遂行したいと思っております。

振り返る余裕などない中、当初は業務の相手先として各組合、組合員、官庁、関連団体など長年床材のメーカー営業としても関わっており大体は理解できていると思っておりました。しかし7年のフランクは大きく、いろいろ変化が見られ、感心することがしばしばありました。

その中でも今回は特に内装工事店について感じたことを提言いたします。

営業を担当しはじめたころの内装工事店の社長は、この人いつ休んでいるのかなと不思議に思い何度か尋ねたことがありました。必ず返ってくる言葉が、工期がずれて間に合わない、徹夜で何とか終わらせたいのでみんな寝ないで頑張りましょう、赤い目で、ゼネコンの工事をやるというもこうなる、なんとかならないかな……。工事店は皆こうだと思えました。現場を受注すると職人確保のため手配師みたいな感じにも見えませんでした。これが内装業界だ、建築での最後の工程は割に合わない、これでは利益など望めない、作業が集中せしめなければ、工程通り進行すれば段取りも上手くいくと思つたものです。特に2、3月は毎年このことで何か手立てがないものか模索したものです。

この光景は幼いころ見た光景と重なるものがあります、それは農作業です。春の田植え、秋の稲刈り、機械化がまだ進んでいない時代は家族総出で朝から晩まで作業して何とか終える、さらに他へ手伝いに行く、この繰り返でした。人手不足は昔からあり、皆で工夫していたように思います。

人材の需要と供給のバランスが時期によって必ずずれるのが農業でも同じ、さらに後継者の問題

張っているよ、赤い目で、ゼネコンの工事をやるというもこうなる、なんとかならないかな……。工事店は皆こうだと思えました。現場を受注すると職人確保のため手配師みたいな感じにも見えませんでした。これが内装業界だ、建築での最後の工程は割に合わない、これでは利益など望めない、作業が集中せしめなければ、工程通り進行すれば段取りも上手くいくと思つたものです。特に2、3月は毎年このことで何か手立てがないものか模索したものです。

この光景は幼いころ見た光景と重なるものがあります、それは農作業です。春の田植え、秋の稲刈り、機械化がまだ進んでいない時代は家族総出で朝から晩まで作業して何とか終える、さらに他へ手伝いに行く、この繰り返でした。人手不足は昔からあり、皆で工夫していたように思います。

人材の需要と供給のバランスが時期によって必ずずれるのが農業でも同じ、さらに後継者の問題

は深刻です。機械化が進み作業は楽にはなっていますが、外国人を雇用したり、新しい作物で差別化したり、管理をコンピューターで行ったり生き残りを図っている。どの業種でも大変さは変わらないうです。

果たして内装工事店はこれからどう進化していくのでしょうか。以前に銀行の合併が進んだ時期がありました。次にゼネコンの合併がはじまるこの噂が出たとき、無駄な競争がなくなる期待を持ったこともありますが、結局以前のまま、出入りの業者も大きな変化もなく続いています。

しっかりと関係が築かれているか、下請けの重要性を認識しているか、意味で大事にされているのかなとも思われます。

方やゼネコンとの関係から離れ、独自の戦略に特化した工事店と二分されているようです。営業

種目を増やす店、さらに特化した方向に行く店、内装業界はさらに細分化する気配です。

いずれの方向を目指すにしても、最後は職人の有無が左右すると思われまふ。それが工事店の宿命なのでしょう。社会保険加入の問題、社会保険料の一括請求問題、建設キャリアアップシステムの活用、特定技能外国人制度など環境に対応し、進化できる体質の内装工事店であるためには、普段の工事で妥当性のある利益をいかに確保できるかが、決め手となると思えます。

この半年で私は内装工事店の見方を変えました、工事さえあれば生き残れる時代ではないと実感しました。中小の企業が集まる内装業界では情報の入手・活用、そして連携して活動することで、将来が少しでも見えるのではないのでしょうか。

日装連事務局長 成田豊英

実技プレトライアル試験実施 必要書類の完成目指す

1月20日・2月12日

日装連ID・教育資格が終わっても、また資料委員会が、1月20日、2月12日の2回にわたって、日装連会議室においてID特別委員会を開催した。

実技プレトライアル試験に必要な資料は、初期相談整理シート、実技試験実施要領、1級試験課題、1級採点基準、2級試験課題、2級採点基準、等々、難題が白押しに

が終わっても、また資料委員会が、1月20日、2月12日の2回にわたって、日装連会議室においてID特別委員会を開催した。

実技プレトライアル試験に必要な資料は、初期相談整理シート、実技試験実施要領、1級試験課題、1級採点基準、2級試験課題、2級採点基準、等々、難題が白押しに

トライアル試験にまでこぎつきたいところであるが、このプレトライアル試験が終わっても、専門調査員との実技プレトライアル試験の反省会、さらに本番の実技プレトライアル試験が待っており、気が抜けない状況が続く。

さらに、これらの一連の実技関係の試験の後には、受検者資格数の予測とその他の膨大な量の会員各社へのアンケートサンプルの採取や、学科試験の1級、2級それぞれ50〜70問以上の作成、新しい試験全体を監督する各ブロックにおける検定委員、補佐員の選任等々、難題が白押しに

なっており、日ID試験のお休みが1年で済むのかどうかの判断を迫られている状況である。

新型コロナウイルスの感染拡大が大きな影響を及ぼしつつあり、3月4月にプレトライアル実技試験を行えるかどうか、厚労省に投げかけているところだが先行きは



公共工事設計労務単価 8年連続アップで最高値更新 全国全職種単純平均で2.5%アップ

国土交通省は2020年(令和2年)3月から適用する公共工事設計労務単価を発表した。全国全職種単純平均で、前年比2.5%増となった。国交省では、2013年(平成25年度)から法定福利費相当額を加算することを目的に算出方法を変更、設計労務単価を引き上げてきた。今回で8年連続の引き上げとなり最高値を更新した。

なお設計労務単価は職種別、都道府県別で異なる単価が設定される。下表にて内装仕上業の設計労務単価を掲載する。

公共工事設計労務単価 (内装工)

都道府県名	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
北海道	24,500	23,400	22,500	21,500	20,200
青森県	24,000	23,100	22,200	21,400	20,200
岩手県	24,300	23,200	22,400	22,100	21,400
宮城県	26,400	25,300	22,400	24,200	23,500
秋田県	24,300	23,300	22,400	21,600	20,400
山形県	25,600	24,500	23,600	22,800	21,600
福島県	26,300	25,200	24,300	24,000	23,200
茨城県	27,800	27,400	26,800	26,300	25,800
栃木県	28,300	27,900	27,300	26,800	26,300
群馬県	27,500	27,100	26,500	26,000	25,500
埼玉県	28,000	27,600	27,000	26,500	26,000
千葉県	27,500	27,100	26,500	26,000	25,600
東京都	27,700	27,300	26,700	26,200	25,800
神奈川県	28,100	27,700	27,100	26,600	26,100
山梨県	28,300	28,000	27,300	26,800	26,300
長野県	27,200	26,900	26,200	25,700	25,200
新潟県	24,800	24,500	23,300	22,500	21,600
富山県	24,600	24,400	23,200	22,400	21,500
石川県	23,900	23,600	22,500	21,800	20,900
岐阜県	24,900	24,500	23,800	23,400	22,500
静岡県	31,200	30,700	29,800	29,300	28,200
愛知県	28,000	27,500	26,800	26,300	25,300
三重県	28,100	27,700	26,900	26,400	25,400
福井県	23,200	22,800	22,200	22,000	21,500
滋賀県	23,800	23,200	22,600	22,500	22,000
京都府	23,900	23,300	22,700	22,600	22,100
大阪府	23,900	23,300	22,700	22,600	22,100
兵庫県	23,900	23,300	22,700	22,600	22,100
奈良県	24,000	23,400	22,800	22,700	22,200
和歌山県	23,900	23,300	22,700	22,600	22,100
鳥取県	22,300	21,800	21,700	21,000	20,400
島根県	21,800	21,300	21,200	20,500	19,900
岡山県	22,700	22,300	22,200	21,500	20,900
広島県	21,700	21,300	21,200	20,600	20,000
山口県	22,000	21,600	21,400	20,700	20,100
徳島県	23,900	22,900	22,900	22,500	21,600
香川県	24,200	23,200	23,200	22,800	21,900
愛媛県	24,000	23,000	23,000	22,800	21,700
高知県	24,000	23,000	23,000	22,600	21,700
福岡県	23,200	22,500	21,600	20,400	19,600
佐賀県	23,200	22,500	21,600	20,400	19,600
長崎県	24,200	23,400	22,500	21,200	20,300
熊本県	23,300	22,600	21,700	20,400	19,500
大分県	23,200	22,500	21,600	20,400	19,600
宮崎県	23,100	22,400	21,500	20,300	19,500
鹿児島県	22,900	22,200	21,300	20,100	19,300
沖縄県	20,200	18,400	17,600	16,800	16,200



防災品で暮らしに安心を ⑫ 防災の効果とその事例

公益財団法人 日本防災協会

防災の効果

防災には、一定の防災性能が求められています。①着火してから炎を上げて燃える状態が止むまでの時間や、②着火してから炎を上げずに燃える状態が止むまでの時間、③燃え終わった際の炭化した燃えかすの長さや面積などにより燃えにくさを測定し、その性能を確認し、防災性能試験基準に適合したものが防災品です。

防災品は、小さな火源(火だね・マッチ・ライ

ター)の炎を接しても炎が当たった部分が焦げるだけで容易に着火せず、着火しても自ら延焼拡大を停止する性能により、容易に燃え広がることはありません。

防災品の奏功事例

防災品を使用することで、火災が抑制された事例をご紹介します。

なお、これらはいずれも日本防災協会機関誌「防災ニュース」に掲載された事例です。

①新潟市消防局管内における奏功事例

13階建ての複合用途ビルのホテルの1室から出火しました。しかし、防災のカーテン、じゅうたんを使用していたため延焼拡大を防ぎ、またスプリンクラーが作動したことでカーテン、じゅうたんをベッドの一部の燃損にとどまりました。



延焼を防止したカーテン



一部だけ焼けたじゅうたん

②仙台市消防局管内における奏功事例

ホテルの客室で宿泊者が携帯電話用のモバイルバッテリーを充電中に内蔵されているリチウムイオン電池から出火し、破裂したため机上から床面に吹き飛び、若干焼損しました。従業員が自動火災報知機の鳴動で出火に気づき、粉末消火器で消火を行いました。



破裂し焼損したモバイルバッテリー



延焼しなかったじゅうたん(バッテリーをどかしたあと)

③浜松市消防局管内における奏功事例

専用住宅において、放火により、屋外の可燃物出し窓のガラスの下部が



外からの出火でやけたカーテン



室内側の防災カーテンが延焼防止

受熱により破損し、屋内のカーテンに燃え移ったもので、帰宅した家人が発見したときは、火災は鎮火していました。居間には、レースカーテンと遮光カーテンが締め切った状態であったため、遮光カーテンは、防災のものを使用していたことから、延焼拡大せず自然鎮火しました。

末筆ではございますが、1年間にわたり連載させていただきました「防災コラム 防災品で暮らしに安心を」を、ご愛読いただき、心より感謝申し上げます。

今後(公財)日本防災協会は防災品の普及に努めてまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

新会員を募集しています!



国土交通大臣登録の「住宅リフォーム事業者団体」をめざします

お問い合わせは 事務局まで

一般社団法人 日装連リフォーム推進協議会 (略称: 日リ協)

http://www.nichirikyo.com

TEL: 0120-970-133 FAX: 03-6721-5389 E-mail: info@nichirikyo.com

日装連行事

4月	9日 情報・流通委員会 15~17日 【松本】登録 内装仕上工事基幹技能 者講習
5月	28日 総務委員会 30日 常任理事会
6月	5日 第54回通常総会 (常任理事会、第21 2・213回理事会)
7月	3日 常任理事会 同日 第214回理事会
8月	5~7日 【東京】登録
9月	2~4日 【大阪】登録 内装仕上工事基幹技能 者講習
11月	10日 常任理事会・第2 15回理事会・日装連 理事・全国組合理事長 会

11~13日 JAPAN T
EX2020

特定技能外国人受入事業

ベトナム・ホーチミン市で

実技試験デモンストレーション実施

建設技能人材機構（JAC・才賀清二郎理事長）は、特定技能1号外国人を受け入れるための海外での技能評価試験（実技）「内装仕上げ職種 壁装」

の实技試験デモンストレーションを実施した。国土交通省から藤本真也企画専門官、川西剛史係長、JACから遠藤眞一氏、東郷清次郎氏（日装連から出向中）、そして日装連の椎津雅夫副理事長などが参加した。本紙2019年8月号（No.507）にて掲載した通り、特定技能外国人の受け入れはベトナムが先行して進められている。その中で、「内装仕上げ職種 壁装」については、教育訓練、および実技と筆記試験を「ホーチミン建設短期大学」で実施することが決まり、現在その準備が行われていると伺った。

今回実施された実技試験デモンストレーションもその準備の一つで、内装仕上げの訓練などを行っていることになる。「ホーチミン建設短期大学」の先生（10名）や内装業者などを対象に行った。デモンストレーションで講師を務めたのが、東京表具経師内装文化協会の溝淵貴久氏（向溝淵木工社長）。溝淵氏は、実技試験の流れや注意すべき点、手順ミスが起こりやすい部分について詳しく解説しながら実演を行った。約3時間の実演の途中ではその手際の良さに感動した見学者から大きな拍手があった。その後、同大学の先生からは、道具・工具の安全な使い方や、糊付けの方法といった質問が多数出るなど高い関心が示された。実技試験デモンストレーション終了後は、同大学にて送り出し機関の担当者も加わり会議が行われ、意見交換をした。今後は参加した先生たちとメールで意見交換をしながら、スカイプを用いて教育訓練カリキュラムを含めた打ち合わせを行うていく予定とのことだ。溝淵氏は「ベトナムの方々が技術を習得し、特定技能の資格で日本に來て、実際に日本で仕事をしたいだけじゃなく、働くことが好きで、感謝を述べた。



「ホーチミン建設短期大学」の先生などが参加



実技試験デモンストレーションの様。熱心に見つめる見学者たち

新型コロナウイルスが世界的に蔓延している中で、インテリア・内装に関連した製品の納期遅延が発生している。

特に重大な支障をきたしているのが住宅設備機器製品の納期遅延だ。TOTOはトイレ、システムキッチン、洗面化粧台のほぼ全シリーズ、LIXILはトイレ、システムキッチン、ユニットバス、洗面化粧台のほぼ全シリーズで納期遅延が発生、パナソニックはシステムキッチン、トイレなどで新規受注を停止している他、システムバス、内装建材が納期遅延となっている。

またインテリア・内装関連製品についても、中国を生産拠点とする一部製品で納期遅延のおそれがある。中国生産品の出荷遅延の可能性があると、在庫状況の確認の問い合わせを呼びかけている。その他のメーカーについても、提案に際してはあらかじめ納期の確認をしっかりと行っていきたい。

今さら聞けない防火壁装ラベルの話 ⑨

化粧フィルムにおける防火壁装ラベル アルミニウム下地の場合の注意点

送付先FAx:03-6409-5822 スリーエム ジャパン株式会社 グラフィックス&アーキテクチャ&マーケティング事務局

赤字部分の注意事項を必ずご一読の上、ご記載をお願いいたします。大抵事項(注)1の記載は別紙様式とさせていただきます。ご注意ください。

3M™ ダイニック™ フィルム 防火施工管理ラベル 発行依頼書

項目	内容
依頼日	20 年 月 日
依頼先	名称: _____ 住所: _____ (郵便番号) _____ (電話番号) _____
依頼品	品名: _____ 数量: _____
備考	_____

① 本ページの防火壁装ラベルを印刷し、下地に必要項目をご記入ください。
② ページに記載の対象下地をご確認ください。下地が「有機珪素入りセメント系、有機珪素入り石膏、有機珪素入り石膏ボード」の場合は、必ず基材裏面に記載のラベルを貼付してください。
③ 下地がアルミ複合板多機能材料の場合は、必ずページに記載の対象下地、及び対象ダイニック品を記載してください。
④ 弊社から発行するのはダイニック見本規格品アルミニウム下地とダイニック見本規格品アルミニウム下地とアルミ複合板多機能材料(アルミリッパ)下地以外です。
⑤ ダイニック見本規格品アルミニウム下地およびアルミ複合板多機能材料(アルミリッパ)下地は、日本建築協会(建築施工団体)および建築研究社(建築研究)から発行します。
⑥ 詳細は別紙のウェブサイトをご確認ください。http://www.3m.com/jp/new_label.html

品名	基材	厚さ	防火等級	ラベル
NM-2398	アルミニウム	9.5mm	防火等級	ラベル
NM-2398	アルミニウム	9.5mm	防火等級	ラベル
NM-2398	アルミニウム	9.5mm	防火等級	ラベル
NM-2398	アルミニウム	9.5mm	防火等級	ラベル
NM-2398	アルミニウム	9.5mm	防火等級	ラベル
NM-2398	アルミニウム	9.5mm	防火等級	ラベル
NM-2398	アルミニウム	9.5mm	防火等級	ラベル
NM-2398	アルミニウム	9.5mm	防火等級	ラベル
NM-2398	アルミニウム	9.5mm	防火等級	ラベル
NM-2398	アルミニウム	9.5mm	防火等級	ラベル

※ 記載事項については、3M™ ダイニック™ フィルム不燃対応施工マニュアルの内容を参照し、マニュアル通りに施工してください。(必須)

ラベル発行依頼書(上)と防火壁装ラベル(右)。いずれもスリーエムジャパンのもの。

認定番号 NM-2398

不燃材料

【基材との組み合わせによる】

スリーエム ジャパン株式会社 (交付番号- 号)

国土交通大臣の認定を取得した防火壁装材料仕上げです。

このように、一般的に難しいことではないのだが、一点だけ壁紙と異なる対応が必要なケースがある。下地がアルミニウムの場合である。以前も紹介したが、アルミニウムは建設省告示第1400号において不燃材料として定められたが、化粧フィルムとの組み合わせにおいては認定されていない。そのため、認定されたラベル発行はできないのだ。

それではどのように対応したらいいのか。実はアルミニウム下地に限っては、化粧フィルムメーカーから独自の防火壁装ラベルが発行される仕組みとなっている。各化粧フィルムメーカーは、自社製品とアルミニウム下地を組み合わせる現場では、化粧フィルムについても壁紙などと同等に、下地との組み合わせによって「不燃」や「準不燃」といった防火壁装ラベルが必要があり、その仕上げに対して防火壁装ラベルを貼り付けることになる。

そこで今回の「今さら聞けない防火壁装ラベルの話」では、改めて化粧フィルムにおける防火壁装ラベルの在り方について考えていきたい。

とはいえ難しく考えることはなく、基本的には壁紙と同じである。まずは下地を確認し、国土交通省が定めた不燃材料(12ミリの石膏ボード、金属板など)に不燃として認定された化粧フィルムを組み合わせるようだ。

さて、内装制限がかかる現場では、化粧フィルムについても壁紙などと同等に、下地との組み合わせによって「不燃」や「準不燃」といった防火壁装ラベルが必要があり、その仕上げに対して防火壁装ラベルを貼り付けることになる。

防火壁装ラベルに関する疑問や質問は、情報・流通委員会にて随時受け付けています。ご意見、疑問、取り上げたいテーマなどございましたらQRコードからフォームにアクセスいただくか、FAX(03-3431-4667)にてお送りください。

防火壁装ラベルに関する疑問や質問は、情報・流通委員会にて随時受け付けています。ご意見、疑問、取り上げたいテーマなどございましたらQRコードからフォームにアクセスいただくか、FAX(03-3431-4667)にてお送りください。

http://www.nissouren.jp/oubo/info201906a.html



「HT FLOOR 2tec2 塩ビ織カーペット」 新柄追加、変形加工にも対応

スミノエ



タイルカーペットの施工例

スミノエは、「HT FLOOR 2tec2」(ツレックツ)塩ビ織カーペットに、このほど新柄を追加した。「HT FLOOR 2tec2」は、ガラス繊維を芯として塩ビをコーティングした繊維をジャカード製織し塩ビバックを施した、フアブリック調風合いの意匠性の高いベルギー製塩ビ織カーペットで、タイルカーペット(50センチ角)とロールカーペット(幅200センチ)を展開している。機能面でもガラス繊維を芯とすることで優れた寸法安定性・耐久性を有し、ヨーロッパの耐久性基準「CEマーク」において最高のクラス33をすべての色柄で取得。また水洗いも可能で手入れも容易である。

今回はタイルカーペットに新柄4柄(全44柄)、ロールカーペットに新柄7柄(全47柄)を追加した。なお受注生産品として、ひし型などの変形加工「Play」や、防音性を高めた「Comfort Backing」なども対応している。



「CLEAS」施工イメージ

ガラスフィルム新作見本帳 「2020-2021 CLEAS」新発売

サンゲツ

サンゲツは、オフィスや商業施設、文教施設をはじめ住宅にも使用できるガラスフィルム見本帳「2020-2021 CLEAS(クレアス)」を、このほど発行した。今回から、見本帳名を「CLEAS(クレアス)」と改められた同見本帳は、自然素材から着想を得た意匠性商品をはじめ、飛散防止や省エネ効果などの安全性・環境対応に配慮した機能性商品など、意匠性、機能性その大きな特徴は透け感と意匠性の豊富なバリエーション。巻頭企画「MATERIALS」では、ストーン・ウッド・ファブリックなど自然素材から着想を得て開発されたデザインはホテルや商業施設などのラグジュアリーな空間にも調和し、上質な雰囲気演出する。

また、目隠し効果を高める「マッドPETベール」へプリントを施した新製法を採用し透け感のバリエーションを拡充、視線の高さを中心に上下に濃度グラデーションをつけることで空間のつながりを保ちつつ、視線を遮るデザイン「センターグラデーション」も展開する。さらに機能面では、飛散防止性能とUVカット性能をほぼ全点に付与するなど向上を図った。

「MODE STYLE」が 「iF DESIGN AWARD 2020」受賞

川島織物セルコン



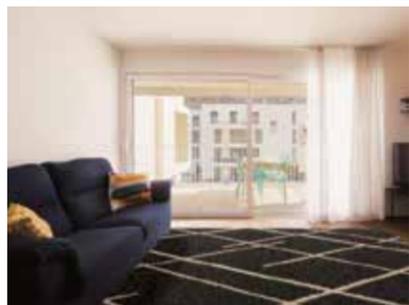
「MODE STYLE」

川島織物セルコンの中高級タイルカーペットシリーズ「MODE STYLE(モードスタイル)」が、国際的に権威のあるデザイン賞の一つであるドイツの「iF DESIGN AWARD 2020」を受賞した。「iF DESIGN AWARD 2020」は、世界でもっとも認知され、国際的にも権威のあるデザインアワード。「MODE STYLE」は、織物や布地をモチーフにした高いデザイン性と、廃棄物などから再生された水平循環型100%ナイロン糸、およびリサイクル材のバックキンを採用するなど環境への取り組みが評価され、プロダクトデザイン部門にて見事受賞となった。

「消臭・抗菌カーペット」発売

アスワン

アスワンは、カーペット業界初となる「消臭・抗菌カーペット」を新発売した。「消臭・抗菌カーペット」は、優れた機能と使いやすさで多くの支持を得ている「消臭スプレー「ファブリーズ」規定のカット」。



また抗菌加工により菌の増殖も抑制、消臭と抗菌のダブル効果でクリーンな環境を保つ。アイテム数はラグ2柄21アイテム、マット1柄9アイテム。ポリエステル100%。

話室



次世代が羽ばたく準備をする場……青年部

嶋村 淳

埼玉組合は、今から約20年前の平成12年度(2000年度)、私が20代後半の頃に、二代目、三代目のいわゆる後継者のための青年部が発足しました。主要メンバー10名前後で12年間にわたり、主に決算の見方など経営者になるための知識を学んでいきました。そして、当初の青年部が理事に上がる年齢となり、平成23年度(2011年度)終了後、一旦青年部は解散します。平成24年度、今までの青年部活動を総括し準備期間を経て、平成28年度、旧青年部メンバーが中心となり、次世代の内装を担う若手や問屋・メーカーの若手営業マンを育成するために新青年部として再度発足することになりました。22名でスタートした会員も、現在は34名まで増え、今年で5年目となります。

新青年部発足当時は、役員会の進行や資料作成が要領を得ず四苦八苦しておりました。しかし、少しずつではありますが会議やセミナーの進め方、資料のまとめ方も様になってきています。事業内容としては、座学による研修(マナー研修、セールススキル研修、経営セミナー等)や技術向上研修(クロス貼りの実演等)のような研修事業。忘年会、暑気払い、レクリエーション、他県青年部や異業種青年部との懇親会などの交流事業といったことを企画・開催しております。そのおかげもあって最近では青年部同士の情報交換や他県・異業種青年部との情報交換も多くなっています。今は「競争」ではなく「共存共栄」。青年部同士が協力しあい、共に発展していくことが大切です。

「ウィンドウシミュレーター」 リニューアル ウェブ上で利用が可能に

ニチベイ



今回のリニューアルによりウェブアプリケーションとなり、インストール不要で利用できるコンテンツ「ウィンドウシミュレーター」をリニューアル公開した。

ニチベイは、自宅の窓の写真に商品イメージを合成して設置シミュレーションできるコンテンツ「ウィンドウシミュレーター」をリニューアル公開した。

北から南へ Feb. 2020 2

北海道

12日 日装連ID特別委員会に渡邊委員長が出席。

東北ブロック

12日 日装連ID特別委員会に小林理事長が出席。

青森

18日 青森県中小企業団休中央会経理セミナーに事務局が出席。

宮城

9日 日装連主催「マネジメントスキル向上特別講習会」。当県7名が受講。

岩手

18日 岩装協一人親方特別加入共済会2月加入者1名の手続きに事務局が岩手労働局へ。

秋田

5日 組合新年会を開催。来賓、組合員、賛助会員等29名が参加。

群馬

7日 群装協理事会、組合新年懇親会、第38次日装連インテリアブコネクター研修会開催。青木理事長、理事、組合員、賛助会員、講師、来賓他が出席。

茨城

14日 茨城組合令和2年新年役員会を開催。理事長、副理事長、理事相談役他理事3名が出席。

福島

21日 理事会を開催。議題・事業報告。2019年度決算見込みについて。第51回通常総会開催計画について。令和2年度予算・事業計画について。組合賦課金滞納者に受検者募集説明会中止の連絡あり。

師・中村副理事長。30名が受講。【防災業務講習会】講師・大工原事務局長。22名が受講。

山形

28日 県開発協会より、3月4日開催予定の令和2年度前期技能検定受験者募集説明会中止の連絡あり。

関東ブロック

14日 茨城組合令和2年新年役員会を開催。理事長、副理事長、理事相談役他理事3名が出席。

茨城

26日 日装連関東ブロック総会及び例会の件について打合せ。富山理事長、白田副理事長、増渕相談役、事務局山口氏が出席。

栃木

8日 令和元年度法定防火壁装施工管理者講習会(防災業務を含む)。

群馬

7日 群装協理事会、組合新年懇親会、第38次日装連インテリアブコネクター研修会開催。青木理事長、理事、組合員、賛助会員、講師、来賓他が出席。

埼玉

3日 埼玉県技能士会連合会第8回表彰式及び新年会。角田理事長出席。

千葉

6日 公益財団法人千葉市産業振興財団「外国人材の雇用に関するビジネス交流会」に理事長が出席。

東京

4日 流通研究会開催。議題・新年度の活動について。情報交換。委員6名、事務局1名が出席。

会開催。小林支部長、他支部員3名の計4名が出席。

二多摩

7日 日装連情報・流通委員会に副理事長が出席。

神奈川

7日 令和元年度代表者担当者研修会。内容・労働保険事務組合の事務手続きについて。改正労働基準法について時間外労働の上限規制等。女性活躍推進法等の改正について。事務局が出席。

新潟

7日 第4回理事会開催。内容・研修旅行の件。ボランティア活動の件。仮決算の件。役員改選の件。次年度の日程について(総会、理事会他)。

富山

2、3日 呉西支部新年会を開催。富山理事長が出席。

山梨

6日 山梨県室内装飾事業協同組合事務局打合せ。桜井理事長他事務局が出席。

石川

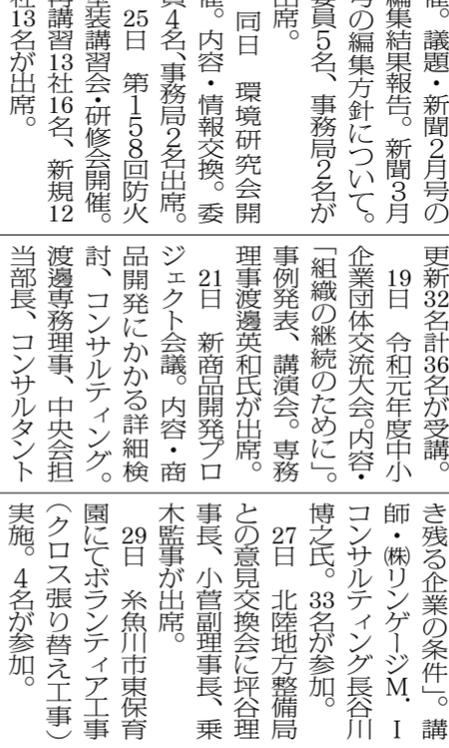
5日 三役会・創立50周年記念誌座談会を開催。3役4名、西村監事長が出席。

富山

21日 石川県中小企業会を開催。原理事他計19名が参加。

富山組合6日

ボーリング大会



富山組合6日 ボーリング大会

団体中央会「組合決算事務研修会」に事務局職員が出席。

福井

13日 県専連令和2年第4回活性化委員会に須賀原副理事長が出席。
27日 改革推進委員会セミナー開催打ち合わせ。7名が出席。

中部ブロック

岐阜

18日 創立50周年記念式典打ち合わせ。橋本理事長、虫賀式典表彰委員長が出席。内容・都ホテル岐阜長川との打ち合わせ。
21日 青年部会を開催。木田青年部長他7名が出席。
26日 創立50周年記念式典表彰申請。場所・岐阜県庁及び中小企業団体中央会。橋本理事長、虫賀式典表彰委員長が出席。内容・50周年式典組合功労者表彰の申請。

長野

6日 中央会の新春講演会。大原理事長が出席。
12日 賛助会員(松越前屋、ID会、次世代委員会)と共同で粘着式化粧フィルム講習会を開催。(写真別掲)
26日 北信支部が臨時支部会を開催。

愛知

6日 第2回内装仕上りに関する適正賃金体系へのワーキンググループ開催。内容・壁装施工の参考標準単価の設定について。
7日 日装連常任理事会に鈴木理事長が出席。
26日 常任理事会を開催。内容・組合事務所賃料改定の件。令和元年度決算状況及び令和2年度予算案の件。新理事候補者長植松氏が出席。

静岡

12日 訓練終了者向けの求職先の受入依頼について。当組合各資格取得技能者がポリテクセンタ

者の件。第358回理事會提出議案確認の件。
27日 愛知県中小企業共済協同組合理事會に鈴木理事長が出席。

三河

1日 化粧フィルム勉強会。12名が参加。
6日 豊橋地区中小企業団体大会。2名が参加。
7日 日装連情報・流通委員会新聞編集会議に高柳理事長が出席。
10日 壁装講習会開催。

滋賀

14日 日装連近畿ブロック会打ち合わせの案内を送付。
19日 「登録内装仕上り工事単価」講習会申込みのお知らせを組合員に送付。
25日 滋賀県中小企業団体中央会が、渋沢栄一の「論語と算盤」で未来を拓く講習会を開催。参加者は有志で出席。

京都

3日 五役会を開催。
7日 京都府技能士会連合会二役会に技能士会長植松氏が出席。

奈良

1名が出席。
6~7日 職長・安全衛生責任者講習会。講師・宮本慎太郎氏(外部講師)。
13日 第334回理事會開催。理事5名、監事2名、事務局1名出席。議題・次年度の事業について。職長、安全衛生責任者講習会結果報告。建設キャリアアップシステムについて。法定福利費。

和歌山

9日 新春ボウリング大会を開催。
12日 理事会を開催。
同日 技能士会役員会を開催。
14日 宇治市立平盛小学校にてものづくり体験教室を実施(4年生)。
組合・技能士会が出席。

鳥取

1日 令和元年度ID・組合員合同研修会開催。【内容】1.「断熱リフォーム」。講師・株式会社LIXIL中四国支社山陰中央支店課長大原淳氏、FC推進グループ島原尚樹氏、株式会社サングツ中国四国支社岡山営業所リーダー西本健志氏。2.「窓回りコーディネート」の仕方。商品説明。講師・立川ブラインド株式会社米子営業所主事森森幹太氏、所長溝上雅氏。28名が出席。
同日 理事会を開催。7名が出席。議題・技能向上勉強会について。令和2年度通常総会の日程について他。

徳島

14日 令和元年度技能フェア意見交換会に織原理事長、安永専務理事、大西顧問理事が出席。

香川

20日 四役会議を開催。原理事長他4名が出席。

佐賀

3日 賦課金請求書払い組合員へ請求書作成・発送。

福岡

4日 1月度帳簿締め処理。
7日 理事長・事務局長業務打ち合わせ。
10日 賦課金口座振替組合員へ振替明細書作成・ファックス送信。
同日 第5回理事会招集通知送付。
17日 賦課金口座振替データを銀行へ電送。
同日 理事長・事務局長業務打ち合わせ。
21日 第5回理事会開催。
25日 賦課金口座振替銀行処理。
26日 賦課金口座振替金入金。
27日 賦課金口座振替データ受領及び仕分け処理。

九州ブロック

14日 日装連常任理事會に岡山常任理事出席。
20日 壁装講習会開催。68名が受講。講師・日本防炎協会九州事務所所長古賀信次氏、福岡県室内装飾事業協同組合廣瀬信義氏。
23日 キャリアアップシステム説明会。和田則雄氏、小野恵氏が出席。講師・日本室内装飾事業協同組合連合会成田豊英専務理事。

四国ブロック

13日 島根県中小企業団体中央会組合代表者會議に理事長、青年部3名が出席。人材不足に関する取組の事例発表等。
18日 中国ブロック理事長會議に理事長が出席。

徳島

14日 令和元年度技能フェア意見交換会に織原理事長、安永専務理事、大西顧問理事が出席。

香川

20日 四役会議を開催。原理事長他4名が出席。

通委員会新聞編集會議に浦口副理事長が出席。
13日 令和元年度随時試験実技試験(内装仕上り施工カーテン工事作業)検定委員派遣。東端専務理事、安中理事が出席。

岡山

18日 「中国ブロック理事長會」を開催。中国5県の理事長が集まり、日装連役員候補を決定した。
8日 (公社)愛媛県建築士会会長赤根良忠氏、黄綬褒章受章記念祝賀會に中村理事長が出席。
12日 令和元年度組合等人材育成事業に係わる経営能力向上セミナー(新年交流会)に出席。
12日 令和元年度九州ブロック理事長會の報告。九州ブロック青年部連絡會議の報告。今年度の決算見通しについて。

広島

4日 一人親方特別加入共催検討會議に竹内理事長他5名が出席。
5日 広島県共済代理所実務担当者研修會に事務局が参加。
6日 中国建専連経営革新支援研修會に竹内理事長が参加。
12日 建専連企画員會(東京)に竹内理事長が出席。
18日 中国ブロック「理事長會議」に上森理事長が出席。
22日 第3回青年委員會議開催。内容・技能向上勉強會「特殊紙壁の施工講習會」について他。5名が出席。

広島

4日 一人親方特別加入共催検討會議に竹内理事長他5名が出席。
5日 広島県共済代理所実務担当者研修會に事務局が参加。
6日 中国建専連経営革新支援研修會に竹内理事長が参加。
12日 建専連企画員會(東京)に竹内理事長が出席。
18日 中国ブロック「理事長會議」に上森理事長が出席。
22日 第3回青年委員會議開催。内容・技能向上勉強會「特殊紙壁の施工講習會」について他。5名が出席。

高知

3日 高装協施工委員會議開催。議題・令和2年度事業計画案等について。結果・ボランティア活動2回、技能検定トリアル等について検討。関田施工委員長他4名が出席。
3日 高装協広報委員會議開催。議題・令和2年度事業計画案等について。市川内装士幹事他3名が出席。
27日 高装協ID會を開催。議題・令和2年度事業計画案等について。市川内装士幹事他3名が出席。

熊本

6日 熊本県立熊本工業高校インテリア科出前講座・インターンシップ打ち合わせ。中野理事長が出席。
7日 熊本県議會議員高島氏県政報告會に組合より3名が出席。
16日 衆議院議員野田毅新春の集いに組合より3名が出席。
18日 熊本県技能士會連合會理事會に中野理事長が出席。
同日 熊本県技能士會連合會管原会長及び他組合との意見交換會。6名が参加。
19日 熊本県建築協會議見交換會・懇親會に中野理事長が出席。
26日 熊本県建築協會議見交換會・懇親會に中野理事長が出席。熊本県建設専門工業部青年部との意見交換會に青年部より廣島部長、菅副部長が出席。

長崎

21日 令和元年度元請・下請適正化対策連絡會議に末永専務理事が出席。

宮崎

4日 令和元年度第38次日装連ID研修會開催。内容・省エネを考えるインテリア。【講師】アイ・ホーム株式会社代表取締役田村寛治氏。
5日 令和元年度建設労働者養成訓練後期ケンセツ総合講座座学。講師・壁装、床仕上げ福永裕幸氏。
25~28日 職業養成訓練実技訓練。3名が受講(男性2名・女性1名)。内容・クロス仕上げ作業、床仕上げ作業の実技訓練。
27日 三役員會を開催。松本理事長以下3名が出席。内容・今後のスケジュールの確認。令和元年度第47回通常總會懇親會について。令和2年5月23日ホテルリミックス。令和2年度第1回定例理事會について特定技能外国人受入れについて。

鹿児島

29日 建設労働者養成訓練後期ケンセツ総合講座座学。松本理事長が出席。
記事事項なし。

沖繩

4日 令和2年防炎業務講習會及び防火壁装講習會を開催。講師・沖装

長崎

21日 令和元年度元請・下請適正化対策連絡會議に末永専務理事が出席。

宮崎

4日 令和元年度第38次日装連ID研修會開催。内容・省エネを考えるインテリア。【講師】アイ・ホーム株式会社代表取締役田村寛治氏。
5日 令和元年度建設労働者養成訓練後期ケンセツ総合講座座学。講師・壁装、床仕上げ福永裕幸氏。
25~28日 職業養成訓練実技訓練。3名が受講(男性2名・女性1名)。内容・クロス仕上げ作業、床仕上げ作業の実技訓練。
27日 三役員會を開催。松本理事長以下3名が出席。内容・今後のスケジュールの確認。令和元年度第47回通常總會懇親會について。令和2年5月23日ホテルリミックス。令和2年度第1回定例理事會について特定技能外国人受入れについて。

鹿児島

記事事項なし。

沖繩

4日 令和2年防炎業務講習會及び防火壁装講習會を開催。講師・沖装

鹿児島

記事事項なし。



長野組合12日 化粧フィルム講習會



長野組合12日 化粧フィルム講習會



千葉組合

日本経済の中心となる首都圏の一角をなす千葉県は、人口、および人口密度で全国第6位という大都市である。

『東京ディズニーランド』が千葉県浦安市に所在するのは有名な話だが、それだけ東京圏との地理的、経済的な関連は深く、東京オリンピック・パラリンピックでもフェンシングやレスリングなどさまざまな競技が行われることとあり、東京オリンピック関連の建設需要はホテルの新設・リニューアルをはじめ大いに盛り上がった。

開催を控えた現在はやや落ち着いたが、東京オリンピックによる需要増で控えられていた大型物件の土木工事が徐々に進んで来ている。先々も仕事が見込まれている状況という。

今回の最前線探訪にご



▲技能講習会の様子▼

登場いただくのは、その千葉県に拠点を構える千葉県室内装飾事業協同組合である。

さる1月31日に開催された賀詞交歓会の開始前に貴重なお時間を頂戴し、藤間健史理事長をはじめとする理事の方々に千葉組合の現状と課題そして今後注力する取り組みなどを語っていただいた。

も技能関連の講習会を行ってきたが、昨年からより内容を充実させた講習会をスタート、年4回実施したという。

そのプログラムとは化粧フィルム、プラスチック系床材、壁紙という技能検定にも取り上げられている主要3技能について、1つの会場内で同時に技術指導を行うというものである。1会場ですさまざまな技能の指導が行われているため、受講者は自分が身につけたい技術に応じて会場内を移動しながら受講することができるとのこと。

教育事業に注力 技能向上は共通のテーマ

「確かに仕事はたくさんありますが、競争は激しいものがあります。人手不足も深刻化しています。」



千葉組合のみなさん。前列中央が藤間理事長

「確かに仕事はたくさんありますが、競争は激しいものがあります。人手不足も深刻化しています。」

で、儲からない現場もたくさんあります。人手不足も深刻化しています。

「会社経営や営業的なものはその会社によって考え方は異なりますが、技術・技能というのはすべての内装工事業に共通した普遍的なものです。組合としてその技術の向上をもっとも重要なテーマとして捉えています。」

千葉組合ではこれまで



「講習会を軸にした技能の向上への取り組みとともに、今後検討していきたいのが組合として仕事を生み出していくということですね。」

そのための武器として藤間理事長が活用しているのが、昨年認可を得た「官公需適格組合」という立場を活用した、組合員視点での組合運営を実行している千葉組合。とはいえ、現在の人手不足、担い手不足の中で、千葉県という大都市圏においても組合員の増強はかなり厳しいと考えている藤間理事長。

「講習会を軸にした技能の向上への取り組みとともに、今後検討していきたいのが組合として仕事を生み出していくということですね。」

そのための武器として藤間理事長が活用しているのが、昨年認可を得た「官公需適格組合」という立場を活用した、組合員視点での組合運営を実行している千葉組合。とはいえ、現在の人手不足、担い手不足の中で、千葉県という大都市圏においても組合員の増強はかなり厳しいと考えている藤間理事長。



ゴルフコンペ

「一人や二人ではできないようなことも、組合員が協力していけば可能になることもあると思います。」

「現在、組合員数は53社で、この数年は横ばいが続いています。組合員を増やすというよりも、まずはこの規模をいかに維持していくかが大切で、それには今いる人たちが満足できるような運営をしていかなくてはなりません。それが教育事業や仕事の創出であり、また組合員同士の親睦も

協会が講師として派遣してくれるというものだけに、組合員の1級技能士もマイスターとして登録し、職業能力開発協会の講師としてきてもらう形にしていきたいです。」

「協会から支払われる講師料と組合からの補填で日当に近い形になればと考えています。いずれにしても理事をはじめとした組合員の協力のお陰で運営できています。」

「またこのような流れをつくることで、例えば一般ユーザー対象のリフォーム工事といった民間ニーズにも広げていきたいと考えた。」

「官公需適格組合」の認定取得 組合として公共工事受注へ

重要なと考えています。千葉組合では、定期的にゴルフコンペなど親睦を深めるイベントを実施しているが、来年度はゴルフだけでなくレジャーも含めた企画を計画中とのこと。また現在活動が休止している青年部についても、早々に復活させる考えだ。

「組合の財政的に、日当に見合うような講師料を支払えないのが現実です。そこで来年度からは千葉県職業能力開発協会のマイスター制度を活用すべく、準備を進めています。」

このマイスター制度とは、県下の組合が行う講習会などに、マイスターとして登録されている1級技能士を職業能力開発協会が整備している組合で、あることを中小企業庁が証明する制度である。

これによって組合として公共事業を受注し、組合員に仕事を斡旋できるような仕組みをつくりたいと考えた。

現組合員の満足度を高めるため 親睦を深める企画を計画中

「一人や二人ではできないようなことも、組合員が協力していけば可能になることもあると思います。」

「一人や二人ではできないようなことも、組合員が協力していけば可能になることもあると思います。」

最新ニュースは『日装連ホームページ』へ <http://www.nissouren.jp>

- インテリア業界最新ニュース
- 行政機関からの指導・伝達
- 法律・法令
- 日装連からの情報伝達
- 日装連新聞 最新号&バックナンバー
- イベントカレンダー
- 日装連スケジュール

日本室内装飾事業協同組合連合会(日装連) 「見える」防災・防火のある暮らし

検索

インテリアと住設・建材総合商社 **リック株式会社**

取扱商品
カーテン・ブラインドなど窓廻り関連、壁紙・フィルム化粧シート、床材・カーペット、家具・事務器、照明、副資材・金物、住設・建材、エクステリア その他



お客様の声をもとに、新たな需要を創造し、より良いご提案、より良い商品をご提供します。